

令和3年度 第1回学校運営協議会（記録）

日 時 令和3年6月25日(金) 14:00~16:00

場 所 大阪府立堺上高等学校 会議室

出席者 【委員】 会長：馬越 かよ子 奈良佐保短期大学理事長
副会長：井関 雅 堺市立上野芝中学校校長
委員：阪本 拓也 堺市立福泉上小学校校長
委員：岡田 浩治 大崎工業株式会社総務部長
委員：藤澤 眞之助 ファミリーマートFC堺上店店長
委員：杵矢 健一 堺上高等学校PTA会長

【事務局】 校長：中川 明子
教頭：大窪 成人
事務長：中田 博之
首席：澤山 紀子 (生徒会部長)
首席：藤田 祥弘 (教育情報部長)
教諭：瀬角 明宏 (教務部長)
教諭：菅 直美 (進路部長)
教諭：塩田 健 (生徒指導部長)
教諭：平井 栄一 (総務部長)
教諭：辻本 由記子 (保健部長)
教諭：小田原 剛 (1年学年主任)
教諭：北 晃 (2年学年主任)
教諭：徳庄 正幸 (3年学年主任)

内容

1 開会のあいさつ【校長】

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置と新型コロナウイルス感染症についてはまだまだ予断を許さない状況です。宣言下においては、学校行事の中止や延期といった判断をせざるを得ないこともありましたが、現在のところ休校措置をとることなく教育活動を進めることができいております。

委員の皆様方、昨年度に引き続き、本年度も本校の教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。併せまして、会長及び副会長の任期も2ヶ年となっています。馬越先生、井関先生、今年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

2 授業見学

3 報告

(1) 学校状況報告・学校経営計画について【校長】

- ・1年生6クラス、2年生6クラス、3年生が一クラス減の6クラス、計18クラス構成で、6月1日現在生徒703名が在籍しています。この春の入試選抜では、定員240名のところ志願者257名となり、倍率1.07倍でした。新入生の男女内訳は女子149名、男子91名と、昨年度とほぼ同じとなっています。引き続き「行きたい学校」として認識していただいていることをありがたく受けとめて、より良い学校づくりをしたいという思いを新たにしています。
- ・今年度の学校教育計画の中期的目標は昨年に引き続き5本の柱となっています。また、教育情報部及び授業研究委員会を新設し、教育の情報化や授業改善を組織的に進めていきます。私からは今年度の重点として特筆すべきもののみ、ここで説明させていただきます。

① 確かな学力の定着

生徒に達成感をもたせ、積極的な学びを引き出すための授業改善が第一だと考えています。観点別評価の試行期でもあり、授業研究委員会を核として、授業を研ぎ、互いに高めあうといった同僚性をいかし

た授業改善を学習評価とセットで進めていきます。今年度は、研究授業や研究協議なども充実させていきたいと思っています。

②部活動における地域連携

地域連携を見据えた部活動を推進していきます。本校生徒が審判や運営を行って中学生向けに開催する「堺上高杯」は、生徒のマネジメント力を高めるとともに自己肯定感を育む活動として大切にしている取組みのひとつです。昨年度は「堺上高杯」をコロナ禍のため実施できませんでした。今年は感染状況を見ながら組織的な運営をすすめていきます。

③教員の教育力育成

教員の年齢構成が若く、今年は転任者も多いです。2名の首席を中心に「SK ミーティング」を開催し、分掌業務や担任業務など情報共有を図りつつ、教員の教育力向上を図りたいと考えています。

(2) 1 学年の生徒状況について【1 学年主任】

落ち着いて授業に取り組んでいます。生徒たちと関われるのは3年間という短い時間です。次の一步を踏み出していける、そういう生徒たちになってほしいと思っています。生徒たちの頑張っている姿やいいところを認めながら指導していきたいです。生徒同士はもちろん、生徒も先生も互いの認め合いを大事にしたいと思っています。廊下に、学習課題で特に優秀なものを掲示しています。学年通信もクラブで頑張っている生徒を載せるなど、いろんな場面で情報発信して、自分も頑張ってみようかなと思って次の一步を踏み出せるような取り組みをしています。

(3) 2 学年の生徒状況について【2 学年主任】

入学から1年たちました。落ち着いて勉強に取り組み、決められたルールを守っていく、そういった部分は確立できたかなと思っています。2年次になって、自分の進路について、どういう準備をすればよいかというところを考えさせているところです。また2年生というのは高校生活の中でも充実した生活を送れる時期だと思っています。1学期は学校行事が緊急事態宣言下で中止となってきていますが、今後文化祭や修学旅行に向けて生徒たちが主体的に活動できるように学年の教員たちと協力して支援していきたいと思っています。

(4) 首席より

①授業研究委員会より

小中学校で行われている観点別評価を令和4年度の1年生から実施します。その準備をしている段階です。考查問題や成績のつけ方などを各教科で研究し、その情報を集約して学校全体で考えているところです。知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に向かう態度をバランスよく育成するために、3観点の重みは1:1:1となります。この3観点を評定にどのようにつなげていくか、バランスよく育成するための指導と評価の在り方について教員間で研究しています。

②教育情報部 ICT 機器の活用について

各教室にプロジェクタと遮光カーテンが設置され、ICT機器を用いた授業をする教員がかなり多くなってきました。秋には生徒1人1台の端末が貸与されます。それに向けての準備もしていくことになります。

③広報活動

HPの更新を頻繁に行うようにしています。コロナで試合が少なくなっていますが、クラブの実績や各分掌や学年からでた手紙、学校説明会関係の内容をHPに挙げるようにして本校のPRをしています。

④堺上高杯

昨年度はコロナの関係でできませんでしたが、今年は夏からできるだけ開催したいと思っています。現在7つのクラブが開催予定となっています。今後、関係クラブの顧問から、中学校に連絡させていただきます。

(5) 生徒会活動について【生徒会部長】

本校の部活動は、運動部が 14 クラブ、文化部が 12 クラブ合計 26 クラブが活動しています。昨年度の 1 年生は半分くらいの生徒が入部しました。本年度は入部の時期に緊急事態宣言下となり部活動が中止となりました。見学や入部したいという生徒が結構いるので、生徒や顧問を中心に積極的に勧誘しています。以前に比べて部活動が活性化してきました。体育館もひっきりなしに使用している状態なので、こういう流れをうまく受け継いでいけたらと思っています。昨年度と一昨年度はダンス部が全国大会に出場、今年はソフトテニス部が近畿大会に出場しました。PTA からは昨年に引き続きご支援いただき感謝しています。今年度の文化祭については、クラスの企画内容が決まってきました。9 月上旬に開催できるように感染対策をしながら準備していきます。仲間と試行錯誤して悩みながら進めていくのも貴重な体験だと思います。この過程を大事にしながら生徒のサポートをしていきたいです。

(6) 新教育課程について【教務部長】

令和 4 年度の新教育課程表について資料を準備しています。学習指導要領が新しく改訂されまして本校の教育課程も見直しが必要になりました。科目名も大きく変わっています。1 年以上かけて生徒たちに何を学んでもらうか考えました。バランスよくすべての教科を勉強するというのを基本とし、3 年次で選択科目を設け希望する進路実現に対応できる形としています。

休憩時間中に教科書を見てもらう

(7) 生徒指導状況について【生徒指導部長】

生徒たちは、コロナ禍においてよく頑張ってくれています。また、保護者の方もこのしんどい状況を乗り越えようと頑張ってくれています。懲戒の件数は少し増えていますが、指導においてトラブルになったり、おかしいじゃないかという話は 1 件もありません。保護者の方も学校の教育に理解していただいていると感じています。ことが起きて生徒指導するのではなく、ことが起きる前に保護者と連絡をとりながら日々取り組んでいます。その成果が表れているのかなと思っています。遅刻指導は以前とやり方を少し変え、成果が出てきています。課題となっているのが、事故の件数が増えていることです。交通マナーについて近隣の方にご迷惑かけたりしているので、指導していきたいと思っています。

(8) 進路状況等について【進路部長】

今年の 3 年生の進路希望状況について、6 月 1 日現在のものを資料に載せています。今年初めての試みとして、公務員就職を考えている生徒に講師をお招きして月に 1 回程度公務員向けに筆記対策をしてもらっています。3 年生だけではなく 2 年生も 3 名参加しています。公務員対策は早ければ早いほど十分に準備ができるのでしばらく続けていきたいと考えています。昨年度の学校斡旋就職の状況ですが、卸売業とサービス業がコロナの影響を受けました。販売やホテルを希望した生徒たちは少し就職活動を苦戦しましたが、学校斡旋を希望していた 50 名全員が内定をいただきました。続いて、この春卒業した 3 年生の進学状況は例年と大きく変わりませんが、実技入試で 1 名、近畿大学に合格しました。また、フリーターが 7 名となっていますが、USJ のダンサーになりたいなど自分自身の夢を実現するためにこの進路を選択しており、全く未定ということではありません。今年の 3 年生は、4 年制大学を希望する生徒が多くなっています。指定校入試や AO 入試を利用する生徒が多いかと思いますが、一般入試を見据えた進学指導もしていきたいと考えています。学校斡旋就職については社会人になることを前提としてルールを守る、締め切りを守るといった基本的なこと、入社試験に筆記試験がないにかかわらず社会人として必要な知識を身に付けさせるように指導していきたいと思っています。

(9) PTA の活動状況等について【総務部長】

5 月 16 日に予定していた総会がコロナの影響で対面開催できないことになり、書面開催とさせていただきます。

きました。13名の実行委員の方、27名の学級委員の方に、早くお会いしたいと思っています。7月7日に実行委員会・学年委員・専門委員（進路・広報・文化）を行う予定です。実行委員会は年5回行う予定です。

(10) 3学年の生徒状況について【3学年主任】

進路の希望がかなうのが一番いいと思っています。ただ、コロナのこともあって不安定な生徒もおり、安心できないところもあります。授業自体はそんなにやりにくいというところはありません。2年次の修学旅行がいったん中止となりました。コロナが終息しそうになっていたら11月に1泊2日で安全で安心して実施できる旅行を模索しています。また喜ばせて「あかんやん」ってなったらかわいそうなので、アナウンスの仕方を悩んでいます。

(11) 行事予定について【教頭】

緊急事態宣言等もあり、行事はかなり動いています。10月、11月を見てもらうと、10月22日に1、2年の遠足を、その裏で3年は学年体育大会をする予定です。11月は3年の修学旅行を、5日には芸術鑑賞を予定しています。スポーツ大会もあり、いろいろな行事を2学期に予定しています。思い出も残してあげたい。生徒たちにすべてをアナウンスできているわけではありませんが、学校としてはできるだけ行事を残している状況です。2年生の修学旅行も、民泊はできないがホテルだったらいいなど、条件があるのでその状況に合わせて対応しています。

5 協議

①司会より説明（司会進行：会長）

保護者から意見書が提出されました。この申し出について審議していただきます。内容は体育大会についてです。体育大会は午前中で終わるような案を考えていましたが、緊急事態宣言が発令されましたので断念せざるを得ないとなりました。今後もし宣言が出たときにまた中止になるかもしれない。でも、各学年ごとの開催ならできる可能性が高いということで、11月以降に各学年ごとの開催を検討中です。よろしく願います。

②意見書について

会長：保護者の方の子どもさんの3年間をより充実したものにさせてやりたいという強い思いがあって提出されたものだと思います。

体育大会を含めいろんな行事がなくなっていることに対してということと、学年ごとで開催することについて学校のほうで考えられているのですが、生徒たちにとって他学年の生徒と交流することは3年間での人間関係の中で大きいでしょうし、部活動をやっている生徒については特に強いと思うんですね。

そのあたりを踏まえてお子さんが行事関係について何か言っておられることはありますか？

委員：うちの子はとくにないですね。「コロナやからしゃあないやん。部活動もやらしてもらっている中で、やれる範囲でやるしかないやん。」っていうドライな感じですね。

会長：密になるということ避ける方法として学校として方法をあげられているのですが、高等学校ではなくて中学校や小学校でも同じような状況だとは思いますが、小学校ではどうされていますか？

委員：小学校は、堺市教育委員会の指示がありますので、緊急事態宣言が出ているときは、堺市はレベル3ということで校外学習も修学旅行もダメということでした。今回緊急事態宣言が6月20日に終わってまん延防止等重点措置に変わりレベル3でなくなったので、昨日校外学習に行きました。高校と違って人数が少ないので2クラス50人でバス3台に分乗していきました。もちろんマスク着用です。これは教育委員会の指示です。体育大会については、10月頃に2学年ごとに2時間程度の体育大会を実施します。

委員：体育大会は、今年は一斉の形は無理だと思いますので保護者にも説明しています。2学年ごとに実施してその該当の保護者の方に来てもらいます。今考えているのは徒競走と団体演技の2種目をやるだけで

す。保護者の方にはそれだけでもやってもらえるほうがありがたい、と言ってもらえています。ただ、緊急事態宣言が出ましたら無理ですからやりません。

会長：中学校はどのような感じですか。

副会長：同じですね。規模によって違うかとは思いますが。本校は全校生徒で363人でグラウンドは広いものですから学年ごとにやるとスカスカになってしまうので、昨年度も3学年一斉に、保護者も1家庭2名という風に限定し、PTAの方に協力してもらって受付で検温していただいて事前に決めた人に来ていただくという風にしました。9時から始めて12時30分くらいまで。ただ、前任校のように900人前後の規模だと到底無理です。規模よって学年ごとで3日間に分けて実施したようです。修学旅行はこういう状況ですので、2学期以降になりそうです。

会長：小学校も中学校もそれぞれ人数規模に応じて、なんとか学校の行事としてやることによって、学生の時にやったという思い出だけ作ってあげたい、それぞれご苦労されているのかなと思っております。今、小学校と中学校の様子をお聞かせいただきました。保護者の方からちゃんと隠すのではなくて自分のお名前も書いていただいています、この場で伏せさせていただいております。多くの保護者がこういうお考えであるに違いないと思います。なんとかやってほしいということなのですが、高等学校の行事予定もお聞きいたしまして、学校もこの時期にやるよって思わせてしまって生徒にまた残念な思いをさせてしまうと、学校も悩まれています。

校長：緊急事態宣言下においては学校全体で行うものは中止または延期という大阪府の指示があり、延期が続きました。ただ、この間、学年ごとであれば緊急事態宣言下でもやってよしという通知が出ました。行事は生徒の成長に欠かせないものとして大切に思っています。とにかく「ゼロ」にしたいという思いがあり、学年ごとの体育大会ないしはスポーツ大会という形でやるという方向で考えています。どんな形なら実施できるのか、なくすのではなく工夫して実施してやりたい、という思いで動いています。

会長：学校で出されている方針でいいのかなと思っています。今計画されているような形でお進みいただくということでよろしいでしょうか。

会長：いろんな学年・分掌のお取り組みをお聞かせいただきましたけども、先生方が主体となって高等学校の中で活動されているなどひしひしと感動いたしました。目の前の生徒がいい思い出を作り、それが自分の生き方にも影響するんだろうなと思っておりますので上高の取り組みにまた何かお力添えできることがあったらやりますので、お考えになっていることを進めるということで我々はいいなと思っております。

6. 閉会のあいさつ【校長】

初めて保護者の方から意見書をいただきました。保護者の方の「教育活動を一緒にやっていきましょう」というお気持ちの表れではないかと受け止めております。なかなか100点満点というわけにはいきませんが、現状を踏まえながら生徒、保護者、職員が一緒になって上高がよりよい学校になっていくように取り組んでいきたいと思っています。今後もいろんな形で関わっていただき、ご意見をいただきながら学校運営にご協力いただきたいと思っています。本日はありがとうございました。